

ふるさと通信

令和4年冬号

パレットヒルズ
ぢま弁

地域おこし協力隊
北斗地区タイムカプセル



北海道 鷹栖町からみなさんへ
HOKKAIDO
TAKASU TOWN

町民手づくりの杜「パレットヒルズ」 その利活用を追う

パレットヒルズは、町民によって植樹活動が行われる「町民手づくりの杜」です。現在では整備が進み、利用者も年々増加しています。

かつては「蛇山」と呼ばれていたパレットヒルズ。ここ数年の間に大幅な整備が行われ、より多くの方が訪れ、さまざまなイベントが開催されるようになりました。

一年を通して 開催されるイベント

パレットヒルズでは、年間を通じてさまざまなイベントが開催されています。

特に来場者が多く訪れるのは春のイベントです。パレットヒルズでは2000本を超える桜が花を咲かせ、町内外から多くの人が訪れます。令和4年5月に開催した夜桜ライトアップでは約2500人もの方がパレットヒルズの桜を一目見ようと来場しました。

また、パレットヒルズはスポーツイベントの開催にも利用されています。クロスカントリースキーの大会や今年初開催となったトレイルランなど、自

然豊かなパレットヒルズを生かしたイベントが行われています。そのほかにも、夏まつりや音楽イベントなどが開催されており、年々開催されるイベントの幅が広がっています。



▲パレットヒルズ夏まつりの様子。キッチンカーやフリーマーケット、自然を生かしたアクティビティにたくさんの方が来場しました。

アウトドア施設として

コロナ禍において飛躍的に増加したアウトドア需要。パレットヒルズでは、さまざまなアクティビティを通じて貴重なアウトドア体験が堪能できます。

特に盛り上がりを見せているのはキャンプです。ここ数年で展望台付近の整備が進んだこともあり、大雪山系を一望できるキャンプ場として利用者が急増しました。また、冬キャンプができることもキャンプ場としてのパレットヒルズの大きな特徴です。



学習の場として

四季が明瞭で自然豊かなパレットヒルズは、子どもたちの学習の場でもあります。小学校低学年では、さまざまな生き物や草花、季節によって姿を変える自然から四季の違いなどを学習します。

これらの教育活動には、パレットヒルズを通して、ふるさと鷹栖町に愛着を持ってもらえるようにという願いが込められています。



▲パレットヒルズ冬キャンプの様子。夏とは一味違ったキャンプが楽しめます。

鷹栖町 パレットヒルズ

鷹栖町17線8号

Tel: 080-5580-0297

(指定管理者: (株)グリーン開発)

Open: 4月中旬~11月中旬

※冬季間不定期開放



お客さんが来るとか来ないかよりも自分がここに居たかった 16年の思いを叶え2021年12月に鷹栖町へ移転オープン

野菜中心としたランチが人気で平日・土日に問わず、ランチタイムは人が絶えない「ちま弁」
旭川市で16年間営んだのち、2021年12月に鷹栖町へ移転オープン。今年で営業18年目を迎えました。

長い歲月、お店を続けて来られたのは「来てくれるお客さんのおかげ、常連さんのおかげです」と店主の中島雅美さんは話します。

旭川市の時は3回移転をしており、鷹栖町にお店を持つことは長年の夢だったという中島さん。16年前に鷹栖町の人と知り合い、通っているうちに豊かな自然があり、空気がきれいな町を好きになって「いつか鷹栖でお店を持ちたい」という思いを抱くようになったといいます。

これまでの道のりは全て順調だったというわけではなく、何年も鷹栖町の物件を探していたけれど縁がなかったため、無理だと思っていた時期もあったそう。しかし、諦めきれない思いを心の内に抱えていた中島さんは、前店舗の時に「次こそは鷹栖にお店を出そう！」と決意し、空き家情報に載っている物件を巡ったそうです。

たまたま最後に訪れた今の場所は窓がたくさんあり、豊かな自然に囲まれていて理想のスタイル。場所は鷹栖町の郊外ですが「お客さんが来るとか来ないとかを考えるよりも、自分がここにいたかった」と笑顔で話していました。



▲季節野菜を使ったランチメニュー



▲ランチのデザートは手作りです

自分にとって居心地の良い空間を大切にしたいという中島さんは、窓が多く外が見える店舗を気に入っており「朝から夜まで最高の気分！」と話します。

夜は店の外へ出て星空を見るのが好き。街灯が少なく、開けた場所なので満天の星空を眺めることができるそうです。

お店で使用しているお米は鷹栖町産、野菜は季節の物で可能な限り鷹栖町産を選んでいくというこだわりがあります。

週替わりのランチメニューを考えるのは中島さん自身。18年続けているので慣れてきたけれど、毎週日曜日に何時間もかけて考えているとのこと。ランチメニューはテイクアウトもしており、夕方の時間も予約でテイクアウト可能。夜は予約営業のみとなっています。最大12名までの貸切りが可能で、時々イベントが開催されています。

鷹栖町にお店を持つという夢を叶えた今は、とても元気に過ごすことができている。「今できることを大切にしながら、細く長くお店を続けていきたい」と語ってくれました。

ぢま弁

鷹栖町19線11号2番地

TEL:0166-87-3855



Amebaブログ
「ぢま日々野菜」

営業時間: 昼 午前11時30分～午後2時

夜 午後5時30分～10時(予約制)

定休日: 火曜日、第1・第4日曜日

貸切り営業の場合もあるためAmebaブログ「ぢま日々野菜」で確認してください



週替わりのランチ目当てに訪れる人が多い夜は居酒屋メニューになります。

令和4年5月から地域おこし協力隊として活動を開始した山田隊員。主な活動の場はSNSなどの情報・広報分野です。ここでは山田隊員が行ってきた活動の一部をご紹介します。



地域おこし協力隊
山田 直美 隊員

令和4年5月から活動開始。町公式noteやTwitterの運営や取材、高齢者向けスマホ講座など、SNS等を中心に活動中。



鷹栖町公式 note 運営

山田隊員が開始した鷹栖町公式noteは、町公式HPやFacebookとは違った切り口で鷹栖町を紹介するサイトです。いつか鷹栖町に住んでみたいと思ってもらえるよう、ヒト・コト・自然・子育て・歴史などの記事を投稿中。実際に鷹栖町に移住してきた方々へのインタビュー記事は、移住者だからこそ感じた良い点や不便に感じた点など、ありのままの思いが伝わっています。

鷹栖町に興味のある方や、これから鷹栖町や北海道に移住を考えている人にとって、喜んでもらえるような情報を発信しています。



鷹栖町公式note



たいせつなまちコラボ事業

大雪山が見える町をきっかけに始まった「たいせつなまちコラボ」。各町担当者と連携し2つのコラボ企画を成功しました。

1つ目は愛別町、比布町とコラボした「3町合同Twitterキャンペーン」、2つ目は先の3町に東神楽町を加えた「バズったび!スタンプラリー2022」です。それぞれTwitterとInstagramというSNSを活用しており、*フォロワーの増加につながりました。またコラボ企画への応募者には、抽選で各町の特産品を贈呈。より町の魅力を知ってもらう機会となりました。

*SNS上で投稿などに興味を持ち、「フォロー」してくれている人のこと



▲バズったび!スタンプラリー2022の担当者の方々と。写真内の特産品は当選者に贈呈されました。



これからの活動について

山田隊員は、公式noteやSNSを通じて鷹栖町の魅力を町外の方へ伝え続け、少しずつファンを増やしていき「実際に移住してくれる人がいるといいな」と話します。他町とのコラボは認知が高まる良い機会であり、各担当者のアイデアを活かす場にもなるため今後も続けていくとのこと。これからは情報発信だけではなく、町内の方向けにSNS運用の基礎講座や、起業してみたい女性向けの講座の開催など、自分自身の得意なことから町の活性化につなげて住み続けられる町づくりに貢献するという目標を持っています。



地域おこし協力隊
Facebook



▲スマホ講座。LINEの使い方が分からないなどのお悩みを解決します。



北斗地区タイムカプセル 30年の時を超えて開封へ

1992年8月に、鷹栖町の100年記念事業として北斗地区に設置されたタイムカプセルが、30年目を迎える今年8月に開封されました。30分以上かけて顔を出したタイムカプセルに、地区の方々から大きな歓声が上がりました。

密封がしっかりしていたからか、カプセル内部の保存状態は良好。懐かしの品々が出てくるとともに、当時の思い出話など、昔を懐かしむ声が聞こえてきました。

タイムカプセルに入っていた品のうち、引き取られていないものについては、北斗地区住民センターで保管しています。お心当たりのある方は北斗地区住民センターまでお問い合わせください。

- ◆住所 鷹栖町14線16号4番地
- ◆電話 0166-87-2755



▲カプセルから出てきた懐かしの品々。



鷹栖中学校にて、寄席公演鑑賞会が行われました。落語や太神楽曲芸を鑑賞することはもちろん、扇子や手ぬぐいを使った仕草や太神楽の演目「傘回し」などにも挑戦。伝統芸能に触れるとても貴重な体験となりました。

町民の生活に欠かせない移動手段である町営バス。耐用年数を迎えたバスの更新費用の一部として、ふるさと納税を活用しました。



ふるさと納税ポータルサイト

ふるなびの運用を開始しました

鷹栖町では、3つ目となるふるさと納税ポータルサイトとして、「ふるなび」の運用を開始しました。これからもふるさと鷹栖、そして鷹栖町に関わる皆さまのため、まちづくりに励んでいきますので、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。



山トマトジュース



ふるなびQRコード

～鷹栖の情報発信中！～

Facebookとnoteでまちの新鮮な情報を発信しています。ぜひ、「いいね！」をお願いします♪また、鷹栖町ふるさと納税の返礼品は、ふるさとチョイスと楽天ふるさと納税のサイトでも閲覧することができます。



町ホームページ



Facebook



鷹栖町公式note



ふるさとチョイス



楽天ふるさと納税



鷹栖町 ふるさと まちづくり 応援寄附

【令和4年度の寄附】

件数:2,096件
金額:40,594,000円
(R4.4～10月末)

◀ふるさとまちづくり
応援基金を令和4
年度の町の活動に
活用しています。